

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月22日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	タービン補機冷却海水系ポンプの点検時、分解部品(ポンプケーシング、主軸、羽根車固定用キー、カップリング用キー)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
2	5号機	サービス建屋2階の常用照明分電盤回路に絶縁不良を確認した。当該回路を点検・修理。	
3	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階原子炉補機冷却水系・所内蒸気系・所内蒸気戻り系配管スペース室の照明が点灯しないことを確認した。当該照明を修理。	
4	その他	荒浜側焼却設備の密閉作業容器内に未燃物が多く堆積していることを確認した。当該容器を清掃。	
5	その他	荒浜側焼却設備の密閉作業容器内にレンガ(大きさ:約10cm×10cm×10cm)を確認した。当該物品を回収。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	第二企業センターのフロアスイッチ(通信設備)に故障を確認した。当該スイッチを点検・修理。	